

豪州 - 予想通り政策金利据え置き -

＜政策金利を1.50%で据え置き＞

5月2日、オーストラリア準備銀行（以下、RBA）は政策理事会を開催し、政策金利を1.50%で据え置くことを決定しました。

声明文で示されたRBAの経済見通しに大きな変化はなく、今後数年にわたり、オーストラリア経済は緩やかに拡大していくという見通しが示されました。他方、インフレ率に関する表現が上方修正され、景気の拡大に連れて基調的なインフレ率は緩やかに上昇していくという見通しが前回よりも強調された格好です。また、3月の雇用統計の上振れなどから、4月の議事録に盛り込まれた「住宅市場や雇用情勢には注意深い監視が必要」との文言挿入は見送られました。

＜豪ドルの推移＞

4月の豪ドルは対円、対米ドルで下落しました。豪州の主力輸出品目である鉄鉱石価格が大きく下落したこと、2017年1-3月の消費者物価指数が低水準にとどまったことなどが背景です。

政策金利が据え置かれたことは市場予想通りでしたが、声明文でインフレ率に関する文言が上方修正されたことなどから、声明文発表後、豪ドルは上昇しました。豪ドル/円は一時84.54円となり、約1カ月ぶりの高値を更新しました。

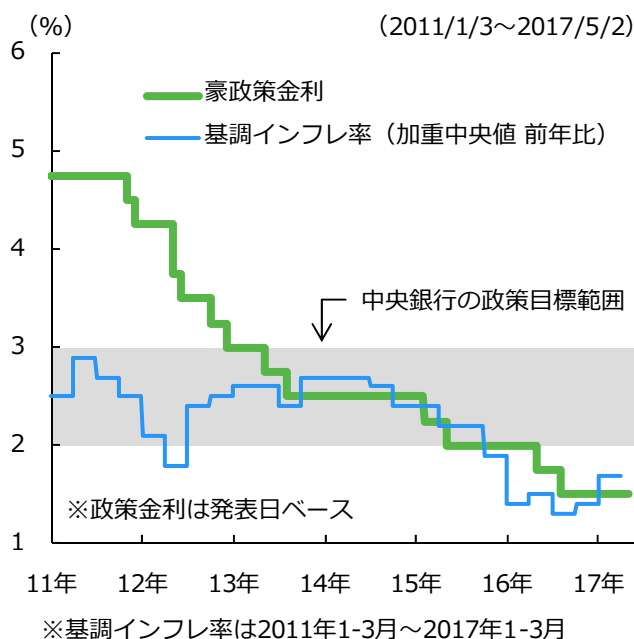
なお、東京時間午後2時現在、1豪ドル=0.7546米ドル、1豪ドル=84.42円となっています。

＜今後の見通し＞

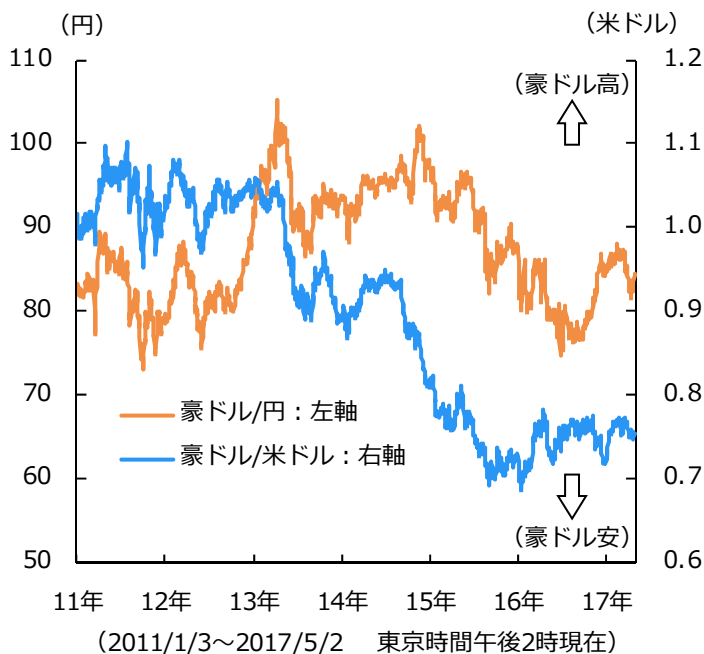
労働市場に対し慎重な見方をしていたRBAは、労働市場に対する見方を修正した模様で、RBAの姿勢の変化は豪ドルの支援材料となると考えられます。

他方、目先はFOMCやオーストラリアの2017年度予算案の発表などが予定されており、これらのイベントに豪ドルは左右される展開が予想されます。また、足元で大きく下落している鉄鉱石価格の動向にも豪ドルは影響を受ける見込みです。

＜政策金利とインフレ率の推移＞



＜豪ドルの推移＞



出所：Bloomberg

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.24200%（但し、最低2,700円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会